

取扱説明書

## QBP シリーズ



注) 形番により形状、色が異なります。

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございました。  
安全にご使用いただくため、ご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、正しい操作で弊社製品の性能を十分に発揮させてください。  
誤った取扱いが原因で起こされた事故に関して、当社は責任を負いかねます。十分な理解のもと、弊社製品のご使用をお願いします。  
お読みになったあと、大切に保管してください。  
品質、性能向上、その他の事情で部品の変更を行うことがあります。その際には、本書の内容と一部異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

株式会社いけうち

## 1. 必ずお守りください(安全上のご注意)

ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
正しくお使いいただかないと、製品が破損(損傷)して怪我をする恐れがあります。



警告

最高使用圧力(0.4MPa)を超えて使用しないでください。



警告

使用温度範囲(5~80°C)外で使用しないでください。



警告

凍結する環境での使用は避けてください。



警告

規格に合った配管以外には接続しないでください。



警告

水撃作用(ウォーターハンマー)にはご注意ください。  
急激な昇圧は避けてください。



警告

スプリングクリップ(取付金具)はしっかり最後まで取付けてください。



警告

キャップが緩んだ状態で水圧をかけないでください。



警告

万が一の事故に備え、製品の正面に立ったり、顔を近づけたりしないでください。

## 2. ご使用いただく前に



注意

取付け前には、必ず配管のフラッシングなどを実施し管内の異物を除去してください。



注意

取付けは、曲がり管、エルボなどの直後は極力避けてください。  
乱流の発生により、組付けたノズルの基準性能から誤差が生じる恐れがあります。



注意

使用液により、組付けたノズルの目詰まりが心配される場合は、ストレーナーを設けたり、水処理を行ったりしてください。



注意

組付けたノズルには傷を付けないでください。  
ノズル噴口部を硬いもの(釘、針など)でつつかないでください。



注意

衝撃や強い力を加えないでください。



注意

保管するときは、ホコリなどのない清浄な場所に保管してください。



注意

水以外の液を噴霧するときは、製品や配管などの材質を考慮した液を使用してください。材質についてはP3, 表1を参照ください。



注意

キャップを軽く組付けた状態で出荷しています。ご使用前に組付けるノズルの向きをボールアダプターで調整していただき、必ずキャップを締付けてからご使用ください。(必ず手締めとし、スパナなどの工具は使用しないでください。)



注意

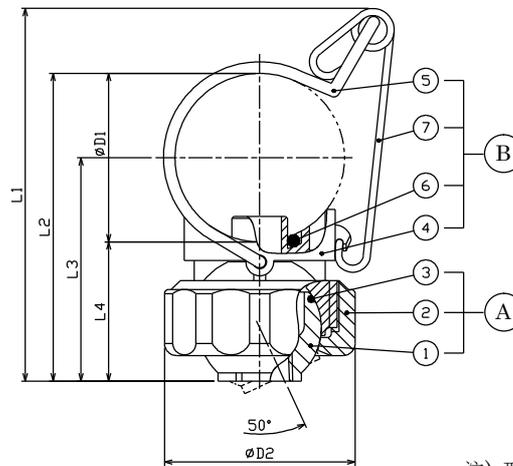
ノズルを組付ける際は、ノズルのネジ部にシール剤又はシールテープを使用してください。(推奨締付トルク：各ノズルの取扱説明書参照)



注意

組付けるノズルは、ボールアダプターの流入側から飛び出ないように注意してください。ボールアダプターを動かせなくなる可能性があります。  
(例：ストレーナー付きノズルなど)

## 3. 構成・寸法・質量



注) 形番により形状が異なります。

表 1. 構成・材質

		No.	名称	材質 <sup>※1</sup>	備考
A	ボール部	①	ボールアダプター	FRPP	
		②	キャップ	FRPP	
		③	Oリング	NBR	
B	アダプター部	④	本体	FRPP	
		⑤	スプリングクリップ	S304	
		⑥	Oリング	NBR	
		⑦	スプリングロック	S304	オプション

※1 弊社では「ステンレス鋼」を「S」と略記しています。

[例] S303→ステンレス鋼 303

表 2. 寸法・質量

金属配管用

配管サイズ (インチ) <sup>※2</sup>	外形寸法(mm)						質量 (g)
	L1 <sup>※4</sup>	L2 <sup>※4</sup>	L3 <sup>※4</sup>	L4 <sup>※4</sup>	øD1	øD2	
1	85	69	52	35	34	48	56
1*1/4	94	78	56	35	42.7	48	
1*1/2	100	84	59	35	48.6	48	
2	112	96	65	35	60.5	48	

※2 JIS G 3459(SUS 配管)に準拠した配管にご使用ください。

PVC 配管用

配管サイズ (呼び径) <sup>※3</sup>	外形寸法(mm)						質量 (g)
	L1 <sup>※4</sup>	L2 <sup>※4</sup>	L3 <sup>※4</sup>	L4 <sup>※4</sup>	øD1	øD2	
25A	83	67	51	35	32	48	56
30A	89	73	54	35	38	48	
40A	100	84	59	35	48.6	48	
50A	112	96	65	35	60.5	48	

※3 呼び径 40A、50A はそれぞれ、金属配管用の 1\*1/2 インチ、2 インチと共用です。

JIS K 6742(PVC 配管)に準拠した配管にご使用ください。

※4 ①ボールアダプターのネジサイズが 1/2 の場合、2mm 短くなります。

## 4. ご使用方法

### (1) 取付配管

JIS G 3459(SUS 配管)、JIS K 6742(PVC 配管)に準拠した配管をご使用ください。

表 3. 配管径の規格参考値

材質	SUS		PVC	
規格	JIS G 3459		JIS K 6742	
種類	SUS-HTP・TP SGP(JIS G 3452)		VP 管・HIVP 管	
サイズ	1	34.0±0.5	25A	32.0±0.2
	1*1/4	42.7±0.5	30A	38.0±0.3
	1*1/2	48.6±0.5	40A	48.0±0.3
	2	60.5±0.5	50A	60.0±0.4

### (2) 取付方法

- ①配管にφ14.3~14.8(mm)の穴を開けてください。(穴が小さいと正常に取付きません。また、大きすぎると水もれの原因となります。)
- ②穴のバリは十分に処理してください。(目詰まり、水もれの原因となります。)
- ③穴の廻り(約φ20mm)には大きな面取り、傷などを付けないでください。(Oリングが当たる面のため、水もれの原因となります。)

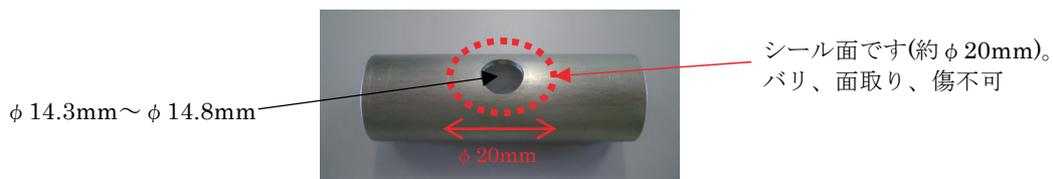


図 1

- ④取付け前には、必ず配管のフラッシングなどを実施し管内の異物を除去してください。
- ⑤スプリングクリップは配管に最後までしっかり取付けてください。



図 2

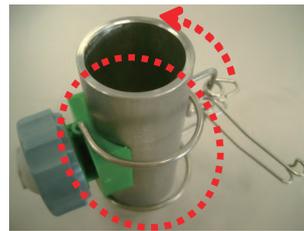


図 3

⑥スプリングロック(オプション)は、カチッと音がするまでしっかり取付けてください。

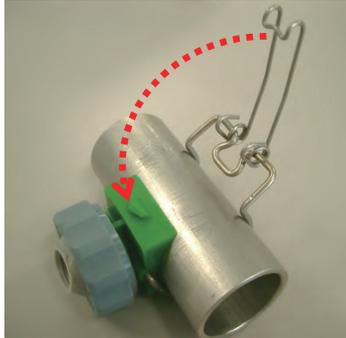


図 4

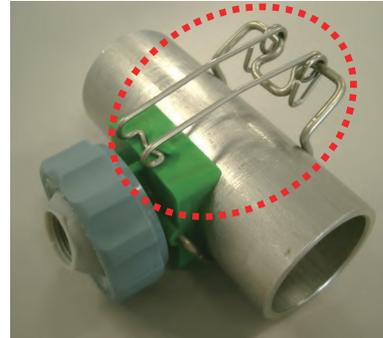


図 5

⑦ポンプ ON 時は低圧運転(0.05~0.1MPa)したあと、徐々に使用圧力に昇圧してください。

(3) ノズルの組付手順及び位置決め方法(噴霧方向の調整方法)

- ①ノズルを組付けた(噴霧方向の)位置決めを行う前に、必ずポンプを止めてください。
- ②キャップをしっかり締めてボールアダプターを固定してください。
- ③ノズルのネジ部にシール剤又はシールテープを使用し、ボールアダプターにねじ込んでください。(推奨締付トルク：各ノズルの取扱説明書参照)
- ④キャップを少し緩め、ノズルの向きをボールアダプターで調整してください。
- ⑤向きが決まったら、しっかりキャップを締付けて、ボールアダプターが動かないよう固定してください。

注)

- ・キャップが緩んだ状態で水圧をかけないでください。
- ・キャップは必ず手締めとし、スパナなどの工具は使用しないでください。

## 5. 故障かな？と思ったら

ご使用中に異常が生じたら、次の項目をお調べください。  
対策を実施しても元に戻らない場合は、製品を交換してください。

表 4. 異常状態及び原因・対策

No.	異常状態	原因	対策
1	噴霧しない又はスプレーパターンの異常	圧力不足	配管内圧力を確認のうえ、正規使用圧力にする
		ノズル噴口部又はストレーナーの目詰まり	洗浄と清掃(超音波洗浄、エアブローなど)
2	配管と本体の間からの水もれ	本体④用のOリング⑥がない、Oリングの損傷	Oリングを付ける、交換する
		スプリングクリップの異常	最後までしっかり取付ける
		取付穴加工の不具合	バリ取り、必要であれば配管の取換え
3	キャップ付近の水もれ	ボールアダプター①用のOリング③がない、Oリングの損傷	Oリングを付ける、交換する
		キャップの緩み、締付け不足	増締めする
4	ノズル部の水もれ	ノズルの緩み	増締めする
5	ボールアダプターが動かない	キャップの締めすぎ	キャップを緩める

## 6. 納入後の保証について

本製品の保証期間は、弊社出荷日より1年です。  
明らかに弊社の責任に帰する設計、製作上の原因により不具合が生じた場合、直ちに無償にて交換いたします。  
ただし、使用上の誤り、不当な修理、改造、天災などによる場合、及びノズルの目詰まり、摩耗など消耗部品の自然消耗は除きます。